

令和8年度 文学部 日本・中国文化／国際文化交流学科
学校推薦型選抜 小論文①

○出題意図・採点基準

1

問1（日中40点、国際70点）

【出題意図】

英語長文の読解力と、その理解に基づいて自分の考えを正確な日本語で論理的に述べる能力を問う。

【採点基準】

以下の点を踏まえること

- ・作家が1万語の短編を創作する際、1万回の選択が必要になると想定される。
- ・AIで1万語の物語を生成する際には、人間が行わないすべての選択をAIが補う必要がある。
- ・その方法のひとつは、インターネット上にあるテキストをもとに、他の書き手が行ってきた選択の平均を取ることである。
- ・もう一つの方法は、特定の作家の選択を模倣し、スタイルを真似することである。そのようにして生み出された物語は、独創性に欠けるものとなる。

問2（日中60点、国際80点）

【出題意図】

時事的な内容の英語長文を読み、その内容を正しく把握することができるかを問う。さらに、その理解を発展させ、自分の思考を明晰な英語を用いて、論理的な文章へと構成し、他者に伝達する能力を問う。

【採点基準】

指示文の「本文中の著者の考え」について以下の点に触れていること

- ・注意を向けるに値する文章は、その書き手の努力の成果である。
- ・私的なメールであれ、仕事の報告書であれ、読み手の注意の払い方は異なるが、どちらの場合も、そこに書き手の思考が窺えるものが、注意を向けるに値する文章である。

【出典】

Chiang, Ted. "Why A.I. Isn't Going to Make Art." *The New Yorker*, 31 Aug. 2024,
www.newyorker.com/culture/the-weekend-essay/why-ai-isnt-going-to-make-art. (一部改変)

2 (国際のみ 100 点)

【出題意図】

自身の思考を明晰な英語を用いて論理的な文章へと構成し、他者に伝達する能力を問う。

【採点基準】

- ・ 語彙力と着想
- ・ 構成・文法
- ・ 読みやすさ